

令和6年度

事業計画書

常総市社会福祉協議会

# 令和 6 年度 事業計画

## 基本方針

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、社会環境のあらゆるところに回復困難な打撃を与え、そして不安定な国際情勢からエネルギー価格や物価の高騰などを引き起こし、私たちの生活全般に大きな影響と生活困窮者の増加や地域行事の自粛などにより住民同士のつながりの希薄化が懸念されています。

また、地震、台風・豪雨災害の激甚化、頻発化により、各地で甚大な被害が発生しています。今後においても大規模かつ広域的な被害が想定される大災害の可能性も指摘されています。

こうした状況に、全国社会福祉協議会では地域共生社会の実現に向け、社協が中核的な役割を果たすための組織、事業の基盤強化、子ども家庭庁が設立され、子ども・子育て支援の拡充、今後の災害対応に向けた災害福祉支援活動の推進などに取り組むこととしています。

このような中、本会では地域福祉活動の中核的な役割を果たすための行動計画である「第4次地域福祉活動計画」（令和2～6年度）の最終年度になることから、これまでの事業の進行管理及び評価を行い、そして「第5次地域福祉活動計画」策定に向け、策定作業を通じ、新たな地域生活課題の解決に向け、行政、関係機関との連携や役割を確認し、先を見据えた事業の展開ができるよう取り組みを進めます。また、行政計画である「第3期常総市地域福祉計画」（令和2～6年度）をはじめ、行政が策定する各種計画と相互に連携しながら進めていくことも必要です。

地域福祉施策が大きく動く時期にある中で、本会がどのような役割を果たしていくのか、目指すべき方向性を示し、より経営基盤の強化を図るとともに、地域に根ざした活動を進め、『誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり』を基本理念として、つながりをたやさない住民参加の福祉活動を支える役割を果たしてまいります。

## 事業推進目標

### 1 第4次地域福祉活動計画の実行並びに第5次地域福祉活動計画の策定

第4次地域福祉活動計画実行の最終年度として取り組みを進めます。市が策定した地域福祉計画や各種福祉関連計画と連携を図り、これまでの事業に対する検証・評価を行い、関係諸施策の動向も踏まえながら執行管理を行っていきます。

また、これまでの事業の改善、見直しと社協が果たすべき役割やより良い地域福祉活動を展開していくため、令和7年度からの第5次地域福祉活動計画の策定を進めていきます。

### 2 支えあい・助けあいの地域づくり

社協27支部や地域団体と連携を図り、地域における福祉課題の把握に努め、住民が主体的に課題解決に向けた取り組みや地域住民が楽しく気軽に参加できる地域交流（サロン活動）、仲間づくり活動を支援し、支えあい・助けあいの地域コミュニティづくりを進めていきます。

### 3 想いを尊重した生活支援

住民一人ひとりが抱える様々な困りごとを受け止め、行政や関係機関などと綿密な連携を図り、解決につながる支援に取り組んでいきます。生活困窮者支援として、特例貸付の償還状況を把握しつつ生活困窮者支援のあり方や日常生活自立支援事業や生活困窮者自立支援事業などの福祉サービスや制度を通じて、その人の意志を尊重し、自立した生活が送れるよう支援していきます。

### 4 地域活動のつながりづくり

ボランティア活動や市民活動が楽しくやりがいをもって活動ができるよう支援を行います。コロナ禍における新たなボランティア活動、生活困窮者支援活動などへの育成や発掘に取り組んでいきます。

また、いつどこで発生するかわからない災害に備え、災害時におけるボランティア活動の支援体制や災害ボランティアセンターなどの運営体制の構築を様々な地域資源や地域住民、各種団体と連携を図り、平時から災害に備えます。

### 5 職員の資質向上と組織力強化に向けて

地域住民からの信頼や社会的期待に応えるため、職員一人ひとりが社協の役割を理解し、支援していくための専門性を学ぶ機会を設け、実践活動を通じて個々のスキルアップを図ります。

また、補助金などの財源確保や自主財源確保のための事業展開を行うなど、財務の健全化を進め、経営基盤の強化と経営健全化に取り組めます。

### 6 地域福祉の拠点としての施設運営

指定管理を受けて運営している施設を、安全・安心に利用できる施設運営を実施するとともに、社協事業と連携し地域福祉の拠点としての事業展開を図ります。

※事業計画書中の令和5年度実績は見込値（2月1日現在）となります。

## I 支えあい・助けあいの地域づくり

～住民がともに「支えあい」「助けあう」地域づくりを推進します～

1. 地域の支えあい・助けあいの関係が、さらに深まるよう住民主体の福祉活動を推進します。

### (1) 社協支部活動の支援

市内27地区に設置してある社協支部活動を支援することで、住民同士の支えあい・助けあいの地域づくりを推進します。

- ① 支部活動相談支援（役員会、研修会、サロン、その他イベント等）
- ② 支部運営助成金の活用推進
- ③ 福祉課題解決のための取り組み支援

項目	令和5年度実績	令和6年度計画	第4次計画達成目標
支部活動件数（年）	34件	35件	50件
支部運営助成金	2,148,400円	会費実績に応じて	会費実績に応じて
福祉課題解決のための取り組み	実施	実施	実施

### (2) 社協支部推進体制の強化

社協支部が主体的に活動を推進できるように情報交換会や研修会などを行います。

- ① 支部長会議
- ② 社協支部研修会
- ③ 社協支部情報交換会

項目	令和5年度実績	令和6年度計画	第4次計画達成目標
支部長会議	実施	実施	実施
社協支部研修会	実施	実施	実施
支部情報交換会	実施	実施	実施

### (3) 地域福祉座談会の開催

社協支部と連携し、地域住民の福祉ニーズを把握し、その解決に向けた活動を行います。

また、住民が日頃の悩みや気づきなどを気軽に話し合える場づくりを推進します。

- ① 福祉座談会の開催
- ② 地域福祉アンケートの実施

項目	令和5年度実績	令和6年度計画	第4次計画達成目標
福祉座談会	市の意見交換会と連携	市の意見交換会と連携	10回/年
地域福祉アンケート	未実施	実施	2年に1回

#### (4) 生活支援体制整備事業

住み慣れた地域で、自立した生活が送れるよう、住民主体による支えあい・助けあい活動を進めます。石下中学校区、石下西中学校区に「生活支援コーディネーター」を配置し、高齢者宅への訪問活動等で困りごとの把握に努め、社協支部と綿密に連携を図り地域に応じた活動の取り組みを進めます。

項目	令和5年度実績	令和6年度計画	第4次計画達成目標
要支援者対応	※337件	350件	200件
地域活動支援(サービスにつながった件数)	※17件(17件)	25件(25件)	35件(20件)

※件数は1月時点のもの

#### (5) ハッピーライフ講座

社協支部役員やサロン運営者、在宅福祉サービス「せいむ」の会員など地域活動実践者のほか、地域福祉活動に興味がある地域住民を対象に様々な講座を開催し、住民の日常生活をより楽しく、豊かなものにするとともに、地域福祉活動実践者の発掘・育成や活動促進を図ります。

項目	令和5年度実績	令和6年度計画	第4次計画達成目標
実施回数	5回	6回	—
参加人数	124人	150人	—

## 2. 住民参加により、地域の福祉課題解決のための取り組みを推進します。

#### (1) 在宅福祉サービス「せいむ」

高齢者や障がい者（児）がいる家庭や子育て中の家庭に、会員制の助けあい活動として家事援助などの支援を行います。感染症予防として、換気や消毒等の注意喚起を行いながら活動を行います。

- ① 利用会員の募集
- ② 協力会員の募集、育成・協力会員登録説明会の開催
- ③ サービス需給調整、連絡調整

項目	令和5年度実績	令和6年度計画	第4次計画達成目標
会員数	121人	150人	220人
活動時間	767時間	1,000時間	3,000時間
協力会員養成	※3回	3回	—

※参加者がなく中止も含む

## (2) ほほえみネットワーク事業

支援を必要とする世帯の方に、普段からの声かけや見守りなど何気ない支援ができるよう、地域住民の協力を得て「ほほえみネットワーク表」を作成し、地域での孤立を防ぎます。

項目	令和5年度実績	令和6年度計画	第4次計画達成目標
利用者数	34人	40人	45人

## (3) 個別避難行動計画作成事業

災害時に自ら避難することが難しい一人暮らし高齢者、要介護者、障がい者等（災害時避難行動要支援者）の災害時の逃げ遅れを防止するため、本人や近隣の支援者と話し合い、マイタイムライン作成や避難訓練を実施します。

項目	令和5年度実績	令和6年度計画	第4次計画達成目標
新規作成	3件	5件	—
避難訓練実施	3件	5件	—
連絡調整（作成なし）	10件	—	—

## (4) お食事会（会食型）

ひとり暮らし高齢者などを対象に、地区公民館など市内11地区12会場において、地域のボランティアや高齢者同士でお茶を飲みながらの交流で、孤独感の解消や閉じこもりの予防を図ります。

項目	令和5年度実績	令和6年度計画	第4次計画達成目標
参加者数	1,200人	1,100人	1,800人
開催会場数	10会場	11会場	13会場

### (5) ふれあい・いきいきサロン

地域のだれもが楽しく気軽に参加できる居場所づくりを通じて、地域交流、仲間づくり活動を進めます。

- ① ふれあい・いきいきサロン活動の啓発、交流会の開催
- ② ふれあい・いきいきサロン活動助成事業

項目	令和5年度実績	令和6年度計画	第4次計画達成目標
助成金交付数	20件	25件	40件
支援サロン数 (助成金交付・レク用品貸出サロン)	21か所	30か所	65か所

### (6) 高齢者生きがい支援事業

スポーツやレクリエーション、お祝い事業をとおして高齢者の生きがいづくり、健康づくり、仲間づくりを支援します。

- ① 高齢者訪問の実施
  - ・米寿達成者、100歳到達者及び最高齢者訪問
- ② ペタンク大会、輪投げ大会の開催
- ③ 高齢者新春芸能大会の開催

項目	令和5年度実績	令和6年度計画	第4次計画達成目標
ペタンク大会	91人	実施	実施
輪投げ大会	78人	実施	実施
高齢者新春芸能大会	225人	実施	実施
高齢者訪問	432件	実施	実施
レク用具貸出	6件	実施	実施

## 3. 福祉情報を収集し、分かりやすい情報発信を行います。

### (1) 福祉情報広報啓発事業

社協事業や地域で行われている福祉活動などを紹介します。

- ① 広報「ふくしJOSO」発行（年4回 全戸配布）
- ② ホームページ運営

定期的な更新と、より見やすく親しみやすいページづくり

項目	令和5年度実績	令和6年度計画	第4次計画達成目標
ふくしJOSO発行	年4回	年5回	年4回
ホームページ情報発信	55回	60回	実施
Facebook 情報発信	105回	120回	実施

## (2) 「声の広報」発行事業

ボランティアの協力により、「広報常総」「広報じょうそうお知らせ版」などを音訳し、希望する視覚障がい者へ配布します。

項目	令和5年度実績	令和6年度計画	第4次計画達成目標
録音CD発行数	264枚	280枚	340枚
利用者数	11人	11人	11人

## 4. 自分のまちを自分たちで支える活動を充実させていきます。

### (1) 社協会員会費募集事業

社協活動の趣旨に賛同する個人・団体から会費を募り、社協の各種事業に活用させていただきます。

世帯対象 普通会员（1口500円）、特別会員（1口1,000円）

法人対象 法人特別会員（1口5,000円）

項目	令和5年度実績	令和6年度計画	第4次計画達成目標
戸別会員加入率（常住世帯） ※自治区加入世帯	63.1% ※92.4%	65.0% ※92.7%	70.0%
法人特別会員数	76件	85件	55件
戸別会員会費	8,398,100円	8,550,000円	8,800,000円
法人特別会員会費	730,000円	850,000円	550,000円

### (2) 赤い羽根共同募金運動

県内・市内の地域福祉活動充実のために、募集目標額を定め、計画的に募金運動を行います。また、募金活動を通じて、共同募金の仕組みや使い道について啓発を行います。

戸別募金・街頭募金・団体募金・学校募金・歳末たすけあい募金などを実施します。

また、各地で発生している災害に対する支援として災害義援金募金を実施します。

項目	令和5年度実績	令和6年度計画	第4次計画達成目標
赤い羽根募金	10,940,693円	11,000,000円	実施
歳末たすけあい募金	515,809円	500,000円	実施



## Ⅱ 想いを尊重した生活支援

～一人ひとりの困りごとを受け止め、自分らしい生活を支援します～

1. 住民一人ひとりが抱える様々な困りごとを受け止める相談体制を整備し、関係機関などと連携し課題解決に向けて取り組みを行います。

### (1) 総合相談事業

生活全般に渡る相談を受け付け支援し、関係機関と協力することで自立を促すことを推進します。

#### ① 心配ごと相談

- ・随時、社協職員が窓口で対応します。

#### ② 法律相談

- ・毎月第4火曜日 午後1時から4時 ※予約制

#### ③ 高齢者総合相談窓口

- ・高齢者を対象に生活面での困りごと等に対する窓口を設置し相談に応じます。

項目	令和5年度実績	令和6年度計画	第4次計画達成目標
心配ごと相談	実施	実施	実施
法律相談	54件	72件	実施
高齢者総合相談窓口	40件	40件	実施

### (2) 福祉サービス苦情相談窓口

社協で実施する福祉サービスへの苦情を受け付け、円滑に解決を図ります。

#### ① 苦情解決責任者及び第三者委員（外部有識者）の設置

項目	令和5年度実績	令和6年度計画	第4次計画達成目標
苦情相談窓口設置	実施	実施	実施
相談件数	0件	0件	0件

2. 多様な生活課題を抱える住民に対し、福祉サービス・制度の利用を通じて、その人の将来を見据えた自立した生活を支援します。

### (1) 日常生活自立支援事業

高齢や障がいにより判断能力が低下し、福祉サービスの利用手続きについて一人で行うには不安のある方、金銭管理が一人では難しい方に対し、福祉サービスを利用するための支払い、契約等の手続き援助、日常生活費の金銭管理、書類預かりなどを支援します。

項目	令和5年度実績	令和6年度計画	第4次計画達成目標
利用契約件数	51件	55件	60件
相談対応件数	4,800件	4,900件	5,000件

### (2) 貸付・食糧提供事業

金銭面など生活課題を抱える世帯に対し、生活福祉資金等の貸付事業や必要に応じ緊急的な食料等の提供を行い、自立に向けた支援を行います。

#### ① 生活福祉資金貸付事業

- ・低所得世帯、障害者世帯、高齢者世帯を対象とする貸付
- ・新型コロナウイルス感染症特例貸付者へのフォローアップ支援

#### ② 小口貸付事業

- ・低所得者を対象に短期無利子の貸付（限度額5万円）

#### ③ 緊急食糧等提供事業

- ・緊急的かつ一時的に生計の維持が困難となった世帯に対して、生活の相談を受けるとともに一時的に必要な食糧などの提供を行います。

項目	令和5年度実績	令和6年度計画	第4次計画達成目標
生活福祉資金貸付件数	0件	実施	実施
小口貸付件数	20件	実施	実施
緊急食糧等提供件数	120件	実施	実施

### (3) 家計改善支援事業

生活困窮者自立相談支援事業と連携し、新型コロナウイルス感染症の影響を含め、家計に課題を抱える生活困窮者に対して家計に関する相談支援を実施します。

項目	令和5年度実績	令和6年度計画	第4次計画達成目標
相談対応件数	560件	570件	実施
利用申込件数	4件	5件	実施

#### (4) 予約型乗合交通「ふれあい号」

市民を対象にご自宅（乗車場所）から希望する市内の目的地（降車場所）まで乗り合い型により運行いたします。引き続き安全、安心な運行を目指してまいります。

項目	令和5年度実績	令和6年度計画	第4次計画達成目標
1日平均利用者数	59人	71人	90人

※令和6年1月からタクシー運行台数が5台から4台へ変更

#### (5) 歳末たすけあい見舞金支給事業

歳末たすけあい募金を財源とし、生活困窮世帯への見舞金を支給します。

項目	令和5年度実績	令和6年度計画	第4次計画達成目標
見舞金支給件数	132件	140件	実施
支給金額	1,495,000円	1,700,000円	実施

#### (6) 福祉機器貸出事業

ケガや疾病、介護などで福祉機器を必要とする方へ、車いすや歩行器などの一時貸し出し（最長3か月）を行います。

項目	令和5年度実績	令和6年度計画	第4次計画達成目標
貸出件数	70件	95件	実施

3. 地域で暮らす障がいのある方に対して、施設サービスの提供と包括的な相談支援を行うことで、地域生活の継続を支援していきます。

#### (1) 常総市心身障害者福祉センター運営

障害者総合支援法に基づき「就労継続支援B型」の指定事業所として、身体・知的・精神に障がいのある方にリハビリ、生産活動の機会の提供、就労移行訓練を行います。

- ① 個別支援計画の目標達成に向けた支援
- ② 他機関と連携した一般就労への移行支援や施設外での作業への取り組み
- ③ 「工賃向上計画」に基づき、利用者の適性に応じた作業分担・作業訓練、作業工程の効率化を進め、作業の拡大・拡充を図る
- ④ 社協のサービス（日常生活自立支援事業、在宅福祉サービスなど）との連携
- ⑤ 虐待防止マニュアル及び感染症対策マニュアルに沿った研修や訓練の実施
- ⑥ 特別支援学校、児童デイサービスセンター、相談支援事業所からの実習や見学の受け入れ
- ⑦ 障がい者団体の自立を支援

項目	令和5年度実績	令和6年度計画	第4次計画達成目標
利用者数	28人	28人	30人
平均工賃(円/月額)	13,000円	14,000円	15,000円

## (2) 常総市児童デイサービスセンター運営

児童福祉法に基づき、児童発達支援事業及び放課後等デイサービス事業の指定事業所として、心身の発達に心配のある児童、生徒、その保護者に対し、相談及び個別的・集団的に必要な訓練指導を行います。また令和6年度より石下分室を新規開所し、地域に寄り添った支援を行います。

- ① 専門指導員による発達に応じた手先の巧緻性や認知・言語面、運動面、ソーシャルスキル等の指導
- ② 小集団の中での手遊びや体操、課題遊びを通して運動機能や社会性の育成
- ③ 衣類の着脱や排泄、食事指導等の身近自立支援
- ④ 保護者の要望に応じながら、発育に必要な援助を個別に支援
- ⑤ 特別支援学校等の情報提供や就学・就園についての相談及び説明会の実施
- ⑥ 就学児対象の宿題サポート、就労に向けた実習体験、事業所見学等の実施
- ⑦ 医療機関や保育所・幼稚園、学校との連携強化

項目	令和5年度実績	令和6年度計画	第4次計画達成目標
利用実績数(人/月)	220人	260人(水海道180人) (石下80人)	220人
利用登録者数	130人	135人	140人

## (3) 障がい者相談支援センターの運営

障害者総合支援法及び児童福祉法に基づき、「特定相談支援事業」「障害児相談支援事業」の指定事業所として、障がいを持つ人々の相談に応じ、計画の作成、情報の提供、サービスの調整等を行います。

- ① 基本的な相談支援
- ② サービス等利用計画・障害児支援利用計画の作成
- ③ 利用計画が適切であるかどうかの見直し(モニタリング)

※支援会議・研修会等においては、テレビ電話装置などのICTを必要に応じ活用し、効率化を図ります。

項目	令和5年度実績	令和6年度計画	第4次計画達成目標
相談支援件数	421件	430件	500件

#### (4) 基幹相談支援センター

地域の中核的な役割を担う相談機関として、障がいに関する各種相談や情報提供などの支援を総合的に行います。

- ① 総合的・専門的な相談支援
  - ② 相談支援体制の強化（関係機関との連携、研修会の開催）
  - ③ ひきこもり相談や啓発活動
  - ④ 精神科病院などと連携し、障がい者の地域移行・地域密着を促進
  - ⑤ 成年後見制度の利用支援、常総市虐待防止センターとの連携などを行い、権利擁護・虐待防止を促進
  - ⑥ 事前登録者に対し、夜間や休日を含めた緊急時の電話相談や対応
- ※新型コロナウイルス感染症予防や効率化のために、支援会議・研修会等においてはテレビ電話装置などのICTを必要に応じ、活用し対応していきます。

項目	令和5年度実績	令和6年度計画	第4次計画達成目標
相談支援件数	1, 153件	400件	240件
連携会議、研修等開催・参加	32回	25回	25回

### 4. 子どもたちの心と体を育む活動を地域ぐるみで進めます。

#### (1) 三坂児童館・水海道児童センター運営

子どもたちに健全な遊びを提供し、遊びを通して健康を増進し、情操を豊かにするなど、子どもの健全な育成に努めます。また、地域住民の交流の場、子育て支援の拠点として活用できる事業を進めます。

- ① 地域に親しみやすく、子どもたちが心地よい居場所の提供  
隔週で土曜日開館  
(三坂児童館第1、第3土曜日・水海道児童センター第2、第4土曜日)  
※開館土曜の翌週月曜日が休館
  - ・小学生向け行事
  - ・季節のイベント
- ② 地域の拠点となるサロン活動の推進
  - ・子育てサロン
  - ・高齢者サロン
- ③ 地域の世代間交流の促進
  - ・地域住民が主体的に地域の子どもに関わる環境づくり
  - ・移動児童館の実施
  - ・母親クラブ再組織のための準備
- ④ 多様な子育て支援活動の推進

- ・おもちゃの広場
- ・子ども服、育児用品リサイクル事業
- ⑤ ボランティア・市民活動センターとの連携
  - ・ボランティアの育成
  - ・ボランティアが活動しやすい環境づくり
- ⑥ 相談業務の拡充
  - ・定例相談日の実施
  - ・関係機関との連携
- ⑦ 広報紙の発行やホームページの活用による情報提供
- ⑧ 施設環境の充実
- ⑨ 運営委員会の設置
- ⑩ 小学校、中学校など関係機関との連携
- ⑪ 必要に応じた感染症対策

項目	令和5年度実績	令和6年度計画	第4次計画達成目標
三坂児童館来館者数	3,800 人(243 日)	3,800 人	3,800 人
水海道児童センター来館者数	7,800 人(243 日)	12,800 人	12,800 人

### Ⅲ 地域活動のつながりづくり

～地域に根ざした活動を応援し、つながりの輪を広げます～

1. ボランティア活動者・団体が楽しくやりがいをもって活動できるように、活動や運営の支援を行います。

#### (1) ボランティア・市民活動支援事業

ボランティア・市民活動センターを設置し、ボランティア相談やコーディネート、情報や活動場所の提供を行います。

##### ① ボランティア・市民活動センター運営

- ・ボランティアコーディネート（登録・活動紹介）
- ・ボランティア・市民活動センターだより「DO-MO」隔月発行
- ・ボランティア活動保険の受付
- ・ボランティア支援の体制整備（ボランティア室、資材の貸出）

項目	令和5年度実績	令和6年度計画	第4次計画達成目標
センター登録団体数	51団体	60団体	75団体
ボランティア相談	5件	実施	実施
DO-MO発行	年6回	年6回	年6回

#### (2) ボランティア市民活動団体の支援

ボランティア市民活動団体を支援し、ネットワークづくりを進めます。

##### ① 常総ボランティア連絡協議会支援

- ・交流会、研修会の開催

##### ② 常総市シルバークラブ連絡協議会支援

- ・クラブ運営支援
- ・各種委員会の支援

項目	令和5年度実績	令和6年度計画	第4次計画達成目標
ボランティア連絡協議会			
登録団体数	25団体	26団体	26団体
会員数	465人	540人	540人
シルバークラブ連絡協議会			
加入クラブ数	33クラブ	35クラブ	50クラブ
会員数	1,241人	1,300人	1,850人

### (3) 赤い羽根地域づくり応援助成事業

地域福祉活動を行う市内団体に対して赤い羽根共同募金を財源とした助成を行う事で、地域福祉活動の活性化を図ります。

項目	令和5年度実績	令和6年度計画	第4次計画達成目標
助成件数	39件	45件	45件
助成金額	2,231,000円	2,300,000円	2,300,000円

2. 地域の福祉活動に興味を持つきっかけとなるような福祉教育を行うとともに、地域を支える福祉人材の育成を推進します。

#### (1) ボランティア講座

ボランティア啓発・育成のための講座を開催します。

- ① 中級手話講座
- ② 音訳ボランティア養成講座
- ③ 夏休み親子体験学習
- ④ サンタクロース養成講座

項目	令和5年度実績	令和6年度計画	第4次計画達成目標
講座開催数	3回	4回	4回
受講者数	45人	50人	50人

#### (2) 福祉出前講座

市内学校や自治区、企業などへ福祉講座の出前を行い、住民同士が支えあう福祉のこころを育みます。

項目	令和5年度実績	令和6年度計画	第4次計画達成目標
福祉出前講座開催数	5回	8回	15回
受講者数	171人	250人	400人
協力ボランティア数	25人	35人	20人
ボランティア講師養成講座	1回	1回	1回



3. ボランティア活動者・団体、福祉施設などの交流・協力・連携を進めることで、地域福祉活動のつながりの輪を広げていきます。

(1) ボランティア市民活動団体交流事業

ボランティア・市民活動団体等の交流と、楽しく身近に福祉に触れる機会を市民に提供します。

- ① ふくし祭りの開催（交流や福祉に触れる機会として可能な在り方を、実行委員と共に検討していきます）
- ② 各種ボランティア団体やNPO団体との連携

項目	令和5年度実績	令和6年度計画	第4次計画達成目標
ふくし祭り	実施	実施	実施
参加団体数	23団体	25団体	30団体
福祉団体協働・連携	実施	実施	実施

(2) 災害ボランティアセンター運営

災害発生時、被災世帯の生活再建のため災害ボランティアセンターを設置し、ボランティアコーディネーターや派遣を行います。また、平常時は、災害ボランティアセンター設置・運営訓練や備品等の整備など、災害時に備えた活動を行います。

項目	令和5年度実績	令和6年度計画	第4次計画達成目標
災害VC立ち上げ訓練	実施	実施	実施

## Ⅳ 社協の基盤整備をすすめます

～安定した経営基盤の確立に向けた取り組みを図ります～

### (1) 法人運営の基盤整備及び経営体制の強化

- ・理事会、評議員会、監事会の開催
- ・評議員選任・解任委員会の開催
- ・適正な労務管理及び会計処理
- ・各種法令に基づく諸規定の整備及び改正

### (2) 安定した財源確保

- ・公費財源の確保
- ・社協会員会費の理解促進
- ・共同募金運動への理解と協力の推進

### (3) 役員・職員の資質向上と事業の参加

- ・役職員研修の開催及び参加
- ・関係機関が実施する研修会への参加
- ・職員会議における情報の共有

### (4) 各種関係機関・団体との連携強化

- ・民生委員児童委員協議会との連携
- ・県社協及び市町村社協との連携強化
- ・災害時支援に関する協定に基づいた被災地への災害派遣